



住友ゴム工業株式会社
第134期
決算説明会

2025年12月期
2025年1月1日～12月31日

2026年2月12日

TAKING YOU BEYOND

■ 2025年度決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 2025年度ハイライト、決算概要

■ 2026年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元

■ 2025年度決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 2025年度ハイライト、決算概要

■ 2026年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元

連結範囲の異動

連結子会社 **84**社 (+2社)

持分法適用会社 **3**社 (-社)

	新規 3社	除外 1社	新規 - 社	除外 - 社
タイヤ 	<p>DNA (Housemarks) Limited (英国/その他)</p> <p>SP Brand Holding (ベルギー/その他)</p> <p>Viaduct, Inc. (米国/その他)</p>			
スポーツ 		<p>Dunlop International 1902 Limited (英国/その他)</p>		
産業品他 				

関係会社の状況

	製造会社		販売会社		その他の会社	
	国内	1社	国内	1社	国内	7社
タイヤ	海外	8社	海外	29社	海外	9社
	アジア・大洋州	4社	アジア・大洋州	7社	アジア・大洋州	2社
	欧州・アフリカ	2社	欧州・アフリカ	19社	欧州・アフリカ	4社
	米州	2社	米州	3社	米州	3社
スポーツ	国内	1社	国内	1社	国内	2社
	海外	3社	海外	12社	海外	6社
	タイ、米国、フィリピン		マレーシア、英国、カナダ、オーストラリア、中国、香港、南アフリカ、韓国、タイ、フランス、ドイツ		英国	
産業品他	国内	1社	国内	2社	国内	－社
	海外	3社	海外	1社	海外	－社
	マレーシア、中国、ベトナム		香港		－	
						全 87 社 国内 16社 海外 71社

2025年度決算ハイライト

2025年度業績

- 売上収益（12,071億円）は予想を上回り、事業利益（全社：908億円、タイヤ事業：798億円）は過去最高を更新
- 事業利益率は7.5%まで向上（2025年1-3月:4.9% → 4-6月:5.0% → 7-9月:7.0% → 10-12月:12.2%）
- 当期利益（504億円）は予想（450億円）を上回ったため、配当は前回予想から7円積み増し、年間77円を予定

トピックス

構造改革 対象約10の事業・商材すべての目途付けを完了 ➡ ROICを指標としたモニタリングを継続

SYNCHRO WEATHERのサイズ拡大

2025年10月末 98サイズ ➡ 2025年12月末 100サイズ ➡ 2026年3月末 112サイズ
18インチ以上 : 56サイズ
18インチ以上 : 56サイズ
軽自動車用 : 2サイズ
18インチ以上 : 67サイズ
軽自動車用 : 2サイズ

欧・米・豪におけるDUNLOPブランド拡大

豪州は2025年8月、北米は2025年12月から自社商品を販売開始 ➡ 2026年1月から欧州で販売開始
(オフティク販売開始、その後自社商品も販売開始)

主な取り組み

米国関税対応 価格転嫁・コストや経費等の削減で、2025年関税影響 130億円を打ち返した

利益創出・総コスト低減活動 Project ARKを2025年5月発足・7月開始
2025年実績：増益効果 28億円

米国関税影響への対応

値上げ・販売における利益貢献・コストや経費等の削減・Project ARKで打ち返す

① 関税影響の減少要因

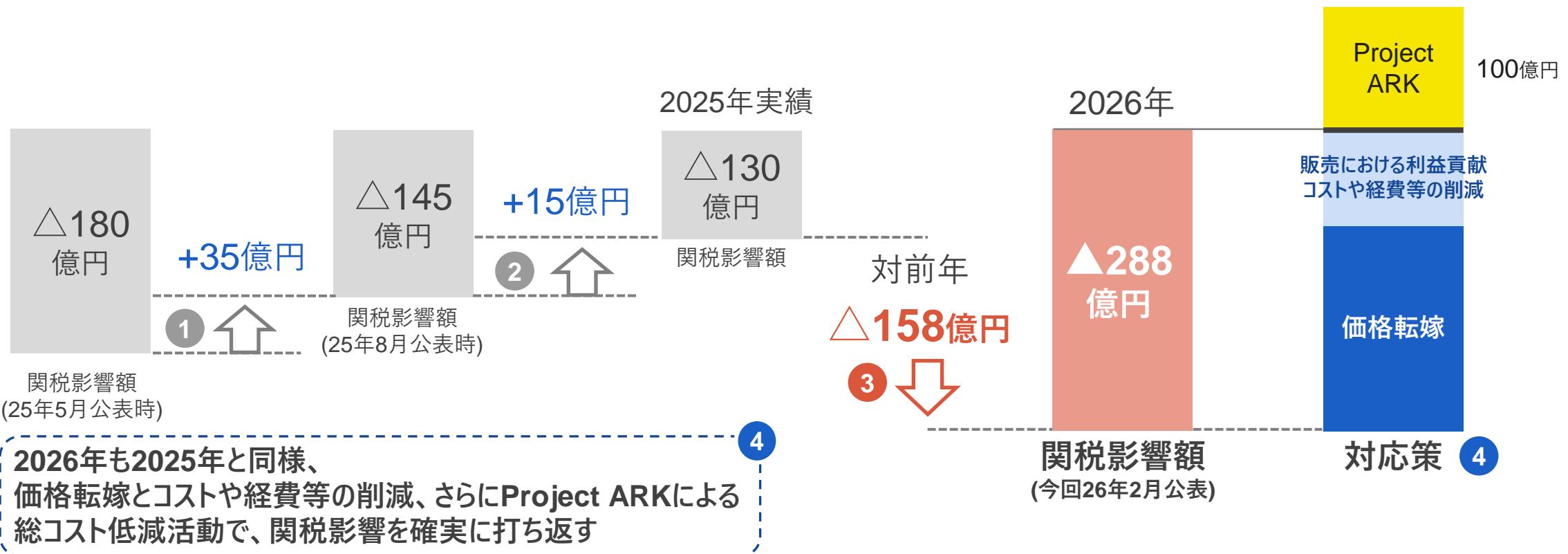
- 追加関税適用一部延期
- 関税率引下げ合意 ※日本・インドネシア

② 関税影響の減少要因

- 追加関税率の変更
- 25年7-9月実績の反映

③ 対前年拡大要因

- 26年は12カ月影響（1-12月）
※25年追加関税は9カ月影響（4-12月）
※追加関税率は25年11月公表時から変更なし



2025年度 連結業績

	当期実績 2025年	前期実績 2024年	前期比	3Q時予想 2025年	前々期実績 2023年	(億円)
売上収益	12,071	12,119	100%	12,000	11,774	
事業利益 率 ※1,5	908 7.5%	879 7.3%	103%	950 7.9%	777 6.6%	
営業利益 率 ※5	826 6.8%	112 0.9%	738%	840 7.0%	645 5.5%	
当期利益 ※2,5	504	99	511%	450	370	
ROIC ※3	6.2%	6.5%		6.6%	5.7%	
ROE	7.3%	1.5%		6.8%	6.3%	
ROA ※4	6.5%	6.7%		6.8%	6.2%	
D/E Ratio	0.6	0.5		0.6	0.5	

25年公表	年初	1Q時	2Q時	3Q時
売上収益	12,500	12,200	12,150	12,000
事業利益	950	950	950	950
営業利益	840	840	840	840
当期利益	450	450	450	450

※1. 事業利益：売上収益 - (売上原価+販売費及び一般管理費)

※2. 当期利益：親会社の所有者に帰属する当期利益

※3. ROIC：「税引後事業利益」 ÷ 「投下資本」

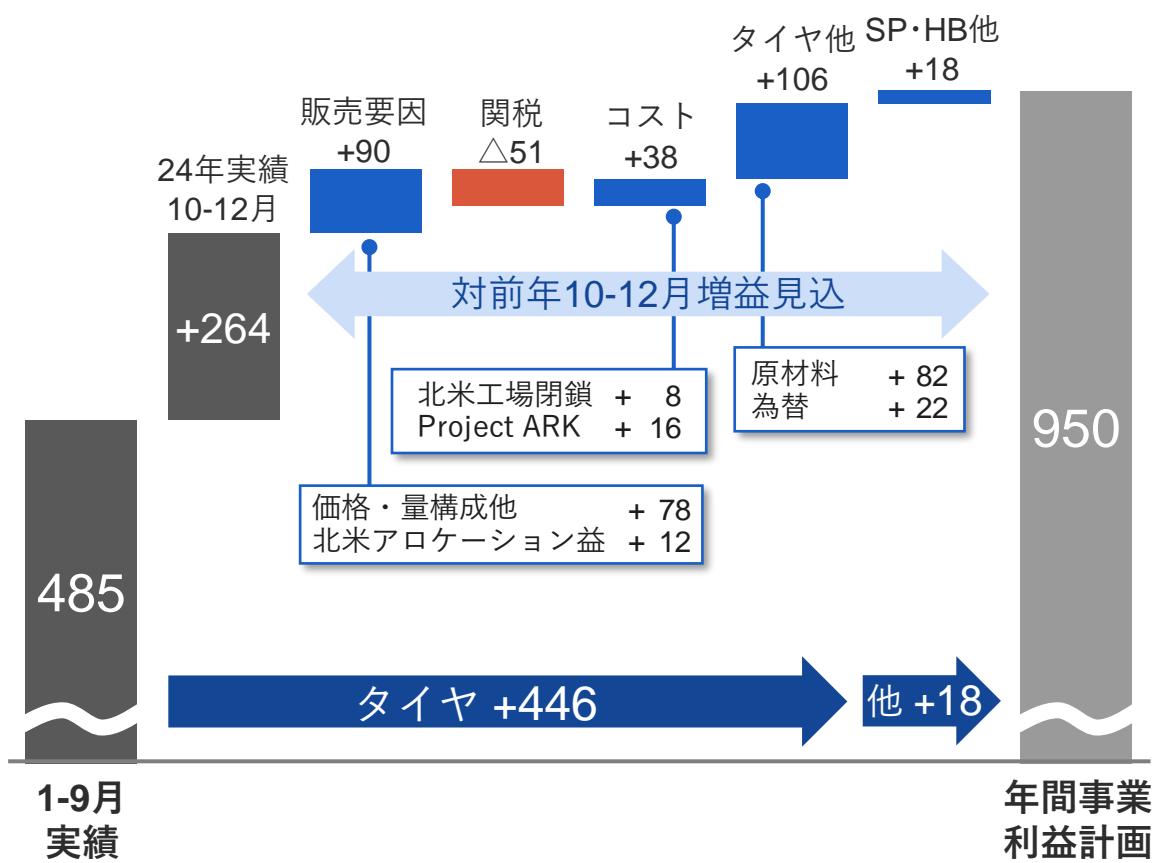
※4. ROA：「事業利益」 ÷ 「総資産」

※5. 2022年第2四半期より、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に従い、会計上の調整を加えております。

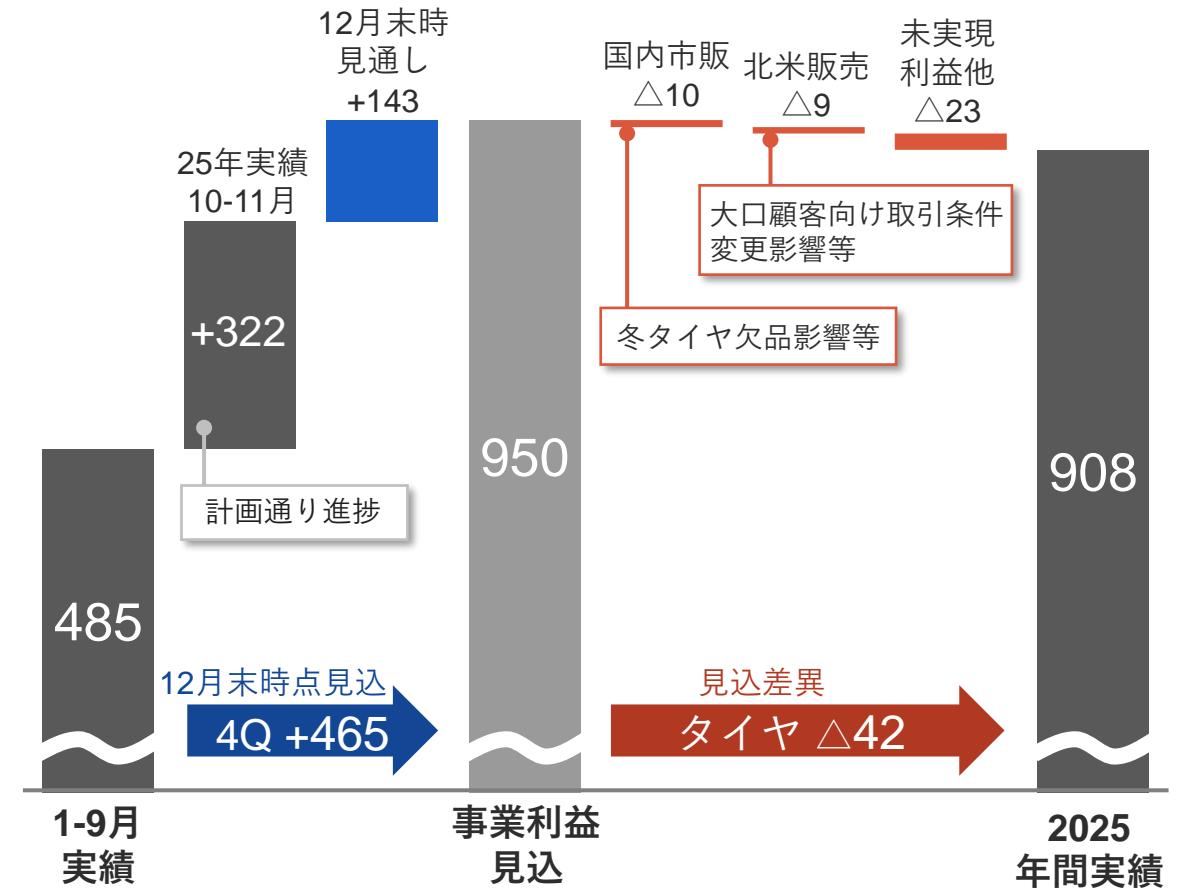
当資料では全頁にわたり上記を適用しております。

2025年度 連結事業利益 前回公表時との比較

前回公表 (25年11月)



実績までの推移



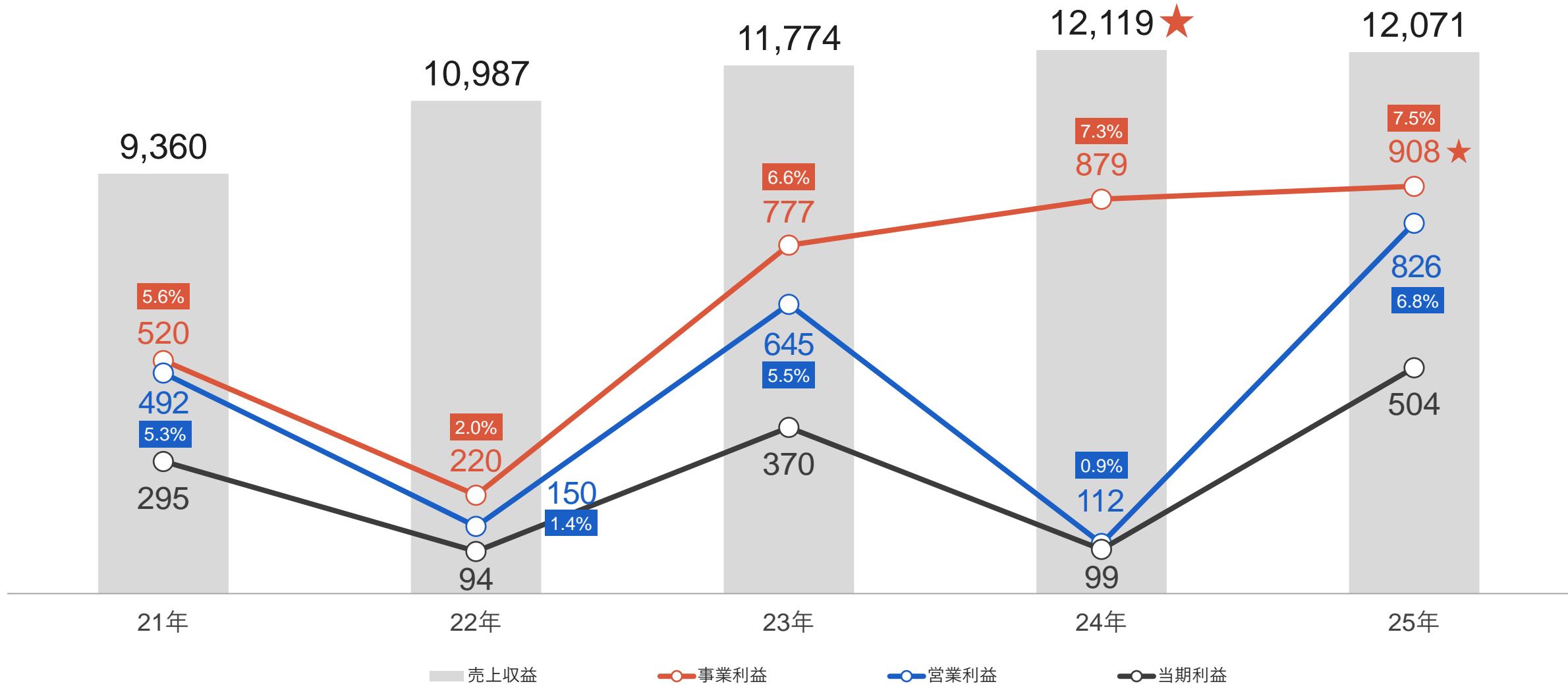
2025年度 四半期別連結業績

(億円)

	2025年 1-3月	前年 同期比	2025年 4-6月	前年 同期比	2025年 7-9月	前年 同期比	2025年 10-12月	前年 同期比	当期実績 2025年	前期比
売上収益	2,878	99% △36	2,844	96% △113	2,894	101% +15	3,455	103% +85	12,071	100% △48
事業利益率	141 4.9%	61% △91	142 5.0%	74% △49	202 7.0%	105% +10	423 12.2%	160% +159	908 7.5%	103% +28
営業利益率	123 4.3%	60% △84	147 5.2%	69% △65	191 6.6%	- +496	365 10.6%	- +367	826 6.8%	738% +714
当期利益	36 △213	14% △213	108 △31	78% △31	116 +463	-	244 419% +186	-	504	511% +405

年間連結売上収益・利益の推移

単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



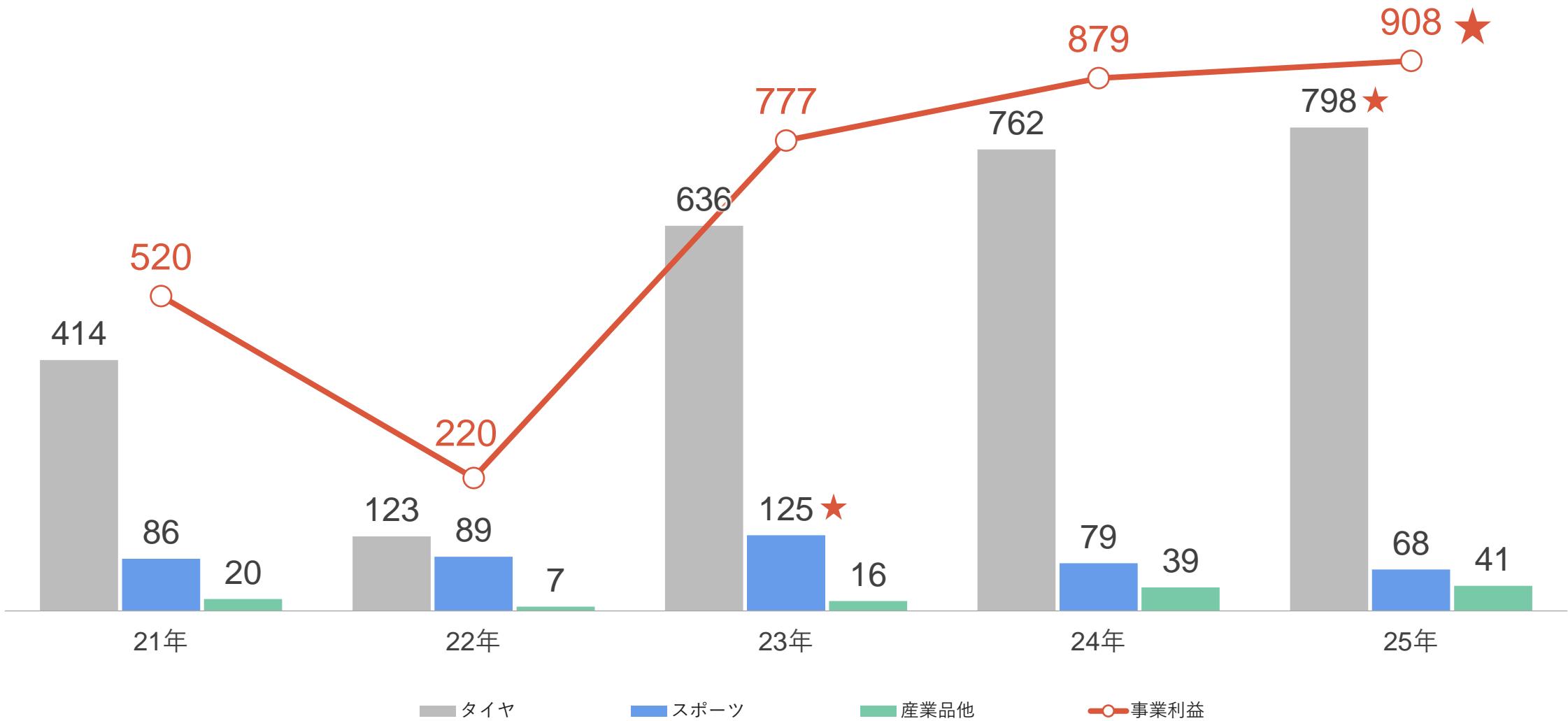
2025年度 セグメント別 連結売上収益・事業利益

	2025年 1-9月	前年 同期比	2025年 10-12月	前年 同期比	当期実績 2025年	前期比	前期実績 2024年
売上収益	タイヤ	7,402	99%	3,035	102%	10,437	100%
	スポーツ	932	95%	324	116%	1,256	100%
	産業品他	283	99%	95	84%	378	95%
	合計	8,616	98%	3,455	103%	12,071	100%
事業利益	タイヤ	409	80%	389	155%	798	105%
	スポーツ	47	59%	22	-	68	87%
	産業品他	※ 29	121%	12	84%	41	107%
	合計	485	79%	423	160%	908	103%

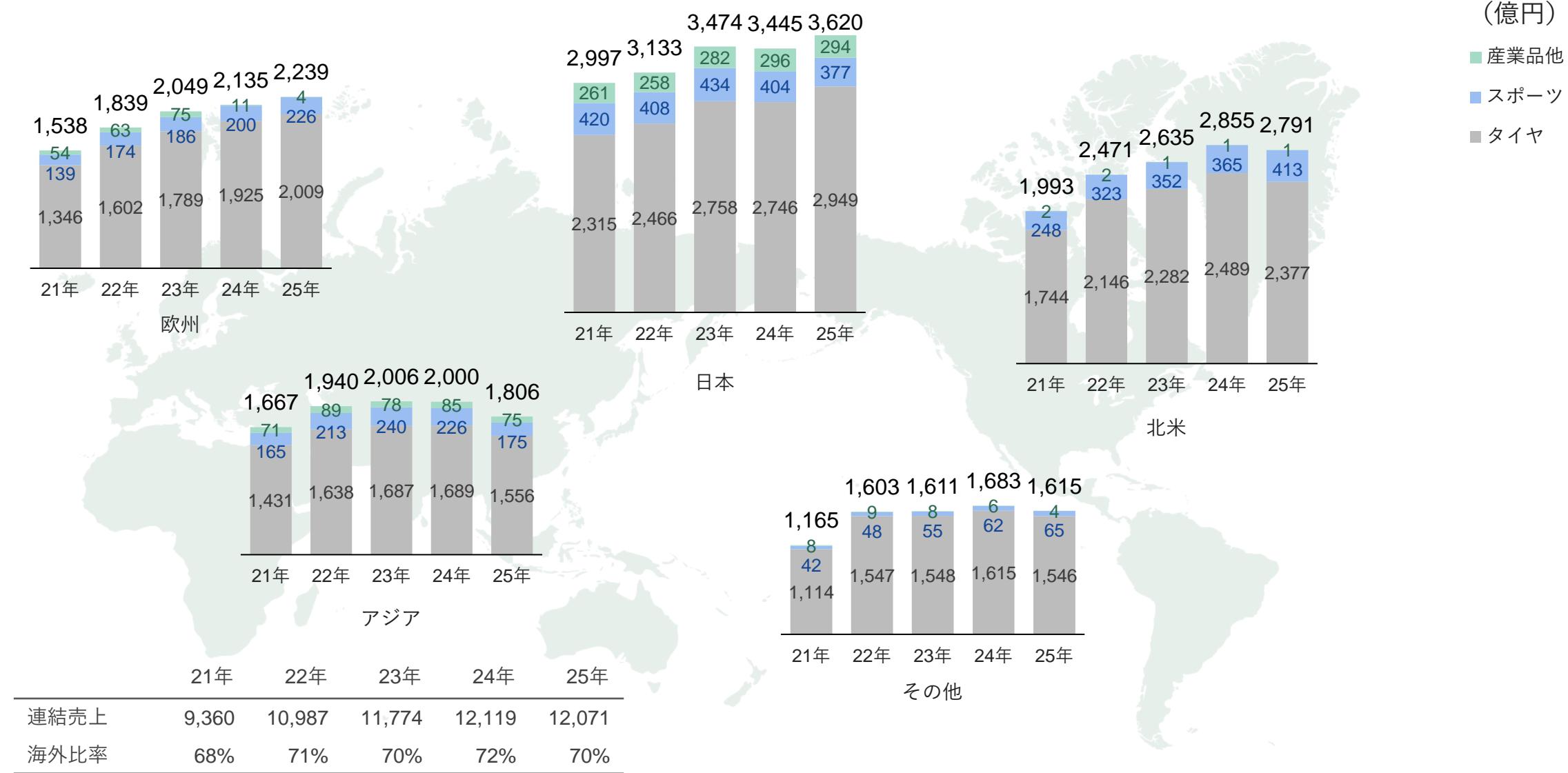
※セグメント間取引消去等が含まれております。

事業セグメント別 連結事業利益の推移

★：過去最高
(億円)



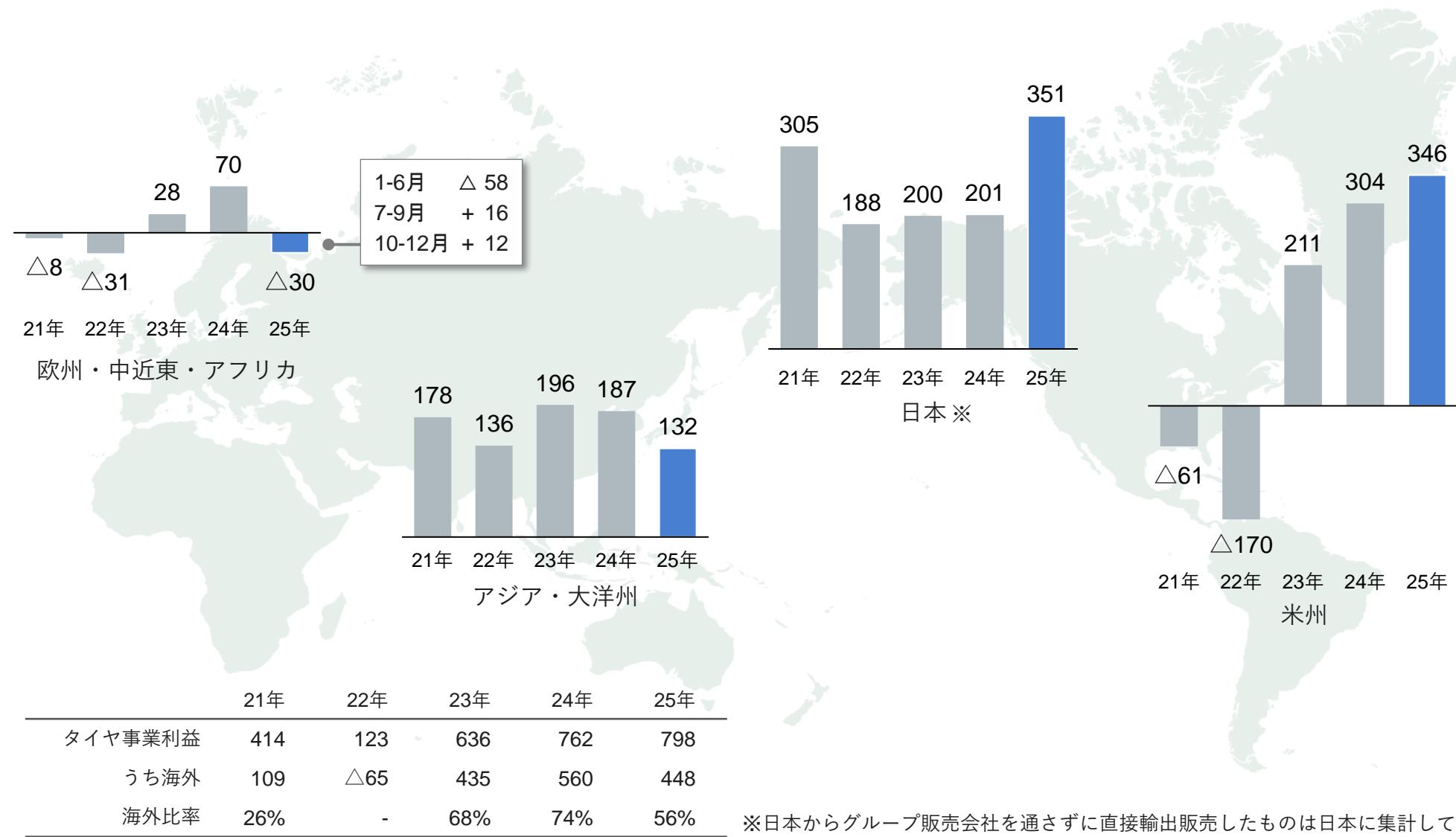
仕向地別 年間連結売上収益の推移



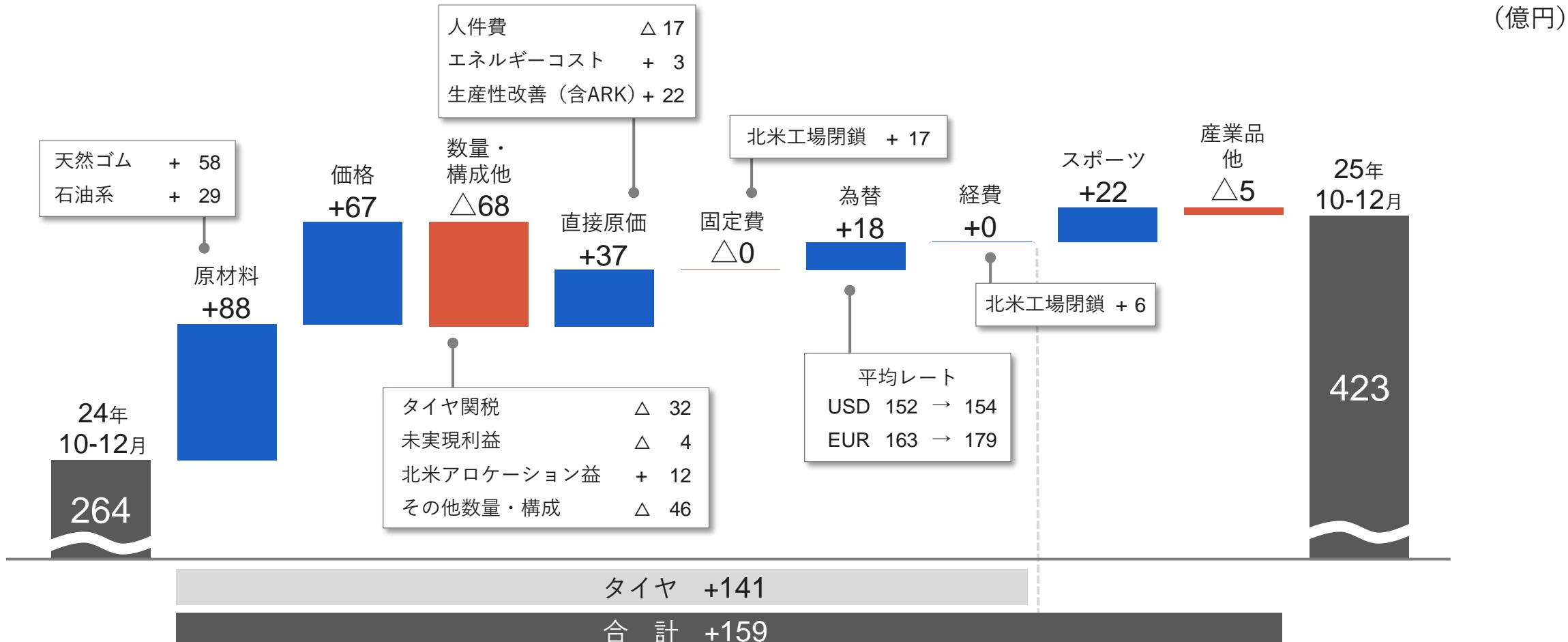
※当ページでの売上は顧客の所在地に基づき、国または地域に区分しております。

地域別事業利益の推移（タイヤ事業）

(億円)

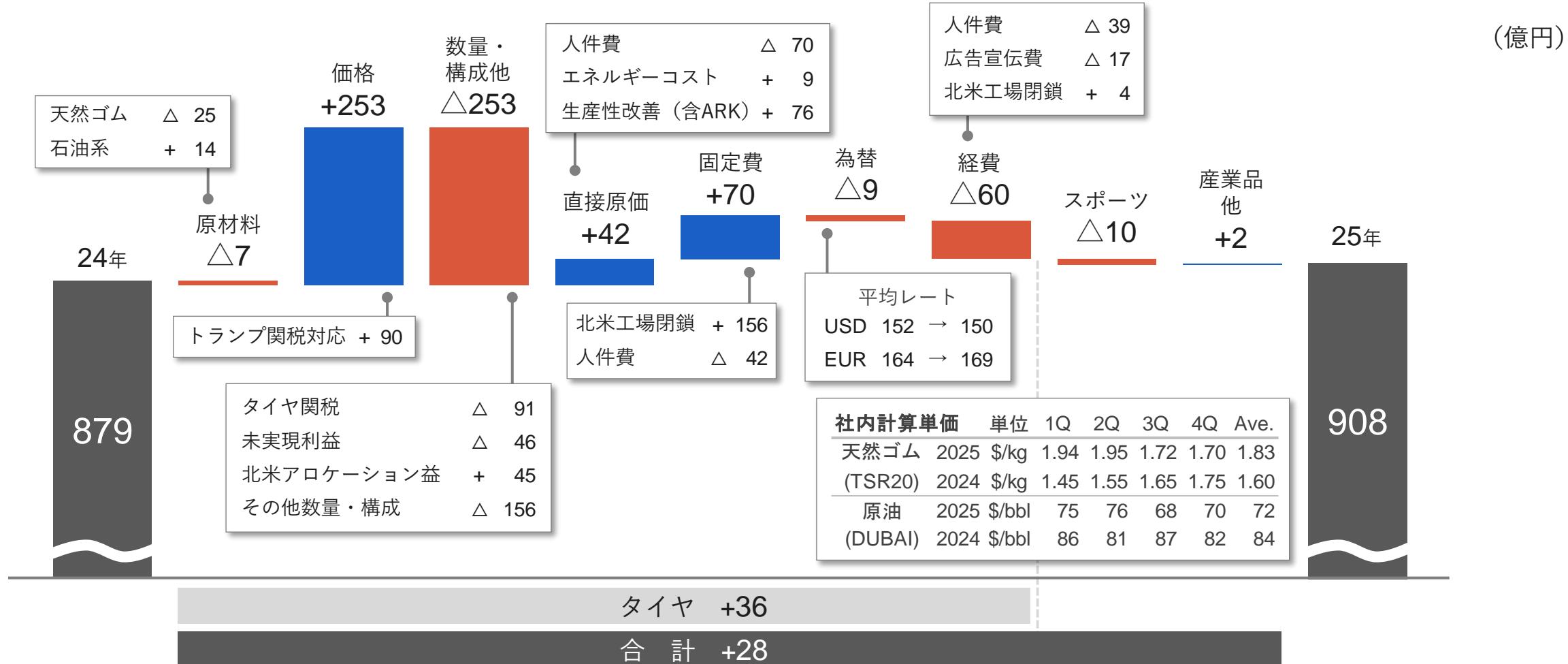


2025年10-12月 連結事業利益 増減要因イメージ



10-12月	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	10-12月	(増減)
3Q時予想	264	+82	+76	△36	+36	+2	+22	+0	+19	△1	465
23年→24年	357	△67	+1	+14	△36	+2	+8	+11	△36	+10	264

2025年度 連結事業利益 増減要因イメージ



年間	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	年間	(増減)	
3Q時予想	879	△13	+262	△221	+42	+72	△4	△60	△14	+6	950	+71
23Q4→24Q4	777	△78	△17	+273	△116	△41	+135	△30	△46	+23	879	+103

連結事業利益 増減要因の推移

(億円)

期間	事業利益	前年 同期比	増減要因								
			原材料	価格	数量・ 構成他	直接 原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品 他
1-3月	232	+152	+38	△1	+111	△22	△14	+53	△2	△12	+1
4-6月	191	+100	△3	△14	+75	△27	△18	+76	△9	+17	+3
24年	7-9月	192	△57	△46	△3	+73	△31	△11	△2	△30	△15
	10-12月	264	△93	△67	+1	+14	△36	+2	+8	+11	△36
	前期	879	+103	△78	△17	+273	△116	△41	+135	△30	△46
1-3月	141	△91	△88	+28	+15	△6	+20	△15	△28	△25	+8
4-6月	142	△49	△50	+58	△17	△1	+25	△27	△31	△4	△0
25年	7-9月	202	+10	+43	+100	△183	+12	+25	+16	△0	△4
	10-12月	423	+159	+88	+67	△68	+37	△0	+18	+0	+22
	当期	908	+28	△7	+253	△253	+42	+70	△9	△60	△10
3Q時予想との差		△43	+6	△9	△32	+0	△2	△5	△1	+4	△4

連結損益計算書の状況

(億円)	2024年 1-12月	2025年 1-12月	増減
売上収益	12,119	12,071	△48
売上原価	△8,536	△8,387	+149
販売費及び一般管理費	△2,703	△2,776	△72
事業利益	879	① 908	+28
その他の収益	42	② 37	△5
その他の費用	△810	③ △119	+691
営業利益	112	826	+714
金融収益	123	④ 179	+56
金融費用	△73	⑤ △228	△155
持分法による投資利益	0	1	+0
税引前利益	163	778	+615
法人所得税費用	△33	△251	△218
非支配持分	△31	△23	+8
当期利益	99	504	+405

実績の概要

① 事業利益

詳細はP.6~18参照

② その他の収益

その他営業外収益

実績内訳
32億円

対前年増減
+6億円

③ その他の費用

その他営業外費用
固定資産除売却損
北米工場生産終了・解散
に伴う減損損失など

△44億円
△17億円
△2億円

△16億円
△3億円
+692億円

④ 金融収益

正味貨幣持高に係る利得
受取利息
為替差益

132億円
39億円
-

+68億円
+11億円
△19億円

⑤ 金融費用

為替差損
支払利息
デリバティブ評価損

△143億円
△77億円
△8億円

△143億円
△4億円
△8億円

連結バランスシートの状況

(億円)	前期実績 2024/12末	当期実績 2025/12末	増減	
流動資産	6,698	6,793	① +96	
非流動資産	6,714	7,806	② +1,093	
資産合計	13,411	14,599	+1,188	
流動負債	3,706	3,799	+93	
非流動負債	2,947	3,437	+490	
負債合計	6,653	7,236	③ +583	
自己資本	6,561	7,161	④ +599	
非支配持分	197	202	+6	
資本合計	6,758	7,363	+605	
負債及び資本合計	13,411	14,599	+1,188	
自己資本比率	48.9%	49.0%	+0.1P	

主な増減要因

1 流動資産

その他の流動資産
棚卸資産
現金及び現金同等物
営業債権及びその他の債権

対前期末増減
+163億円
+72億円
△17億円
△124億円

2 非流動資産

無形資産（のれん含）
有形固定資産
繰延税金資産
退職給付に係る資産

+1,328億円
+224億円
△43億円
△375億円

3 負債合計

社債及び借入金
未払法人所得税
繰延税金負債
営業債務及びその他の債務

+533億円
+97億円
△38億円
△55億円

4 自己資本

当期利益
為替換算調整額
配当支払

+504億円
+283億円
△168億円

有利子負債

+754億円
(3,312 → 4,066)

連結バランスシートの推移

► 資本構成を見直しながら、資本効率改善に取り組む

2023/12末

総資産： 1兆2,667億円

R O E : 6.3%



2024/12末

1兆3,411億円

1.5%



2025/12末

1兆4,599億円

7.3%



(億円)

■ 2025年度決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 2025年度ハイライト、決算概要

■ 2026年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元

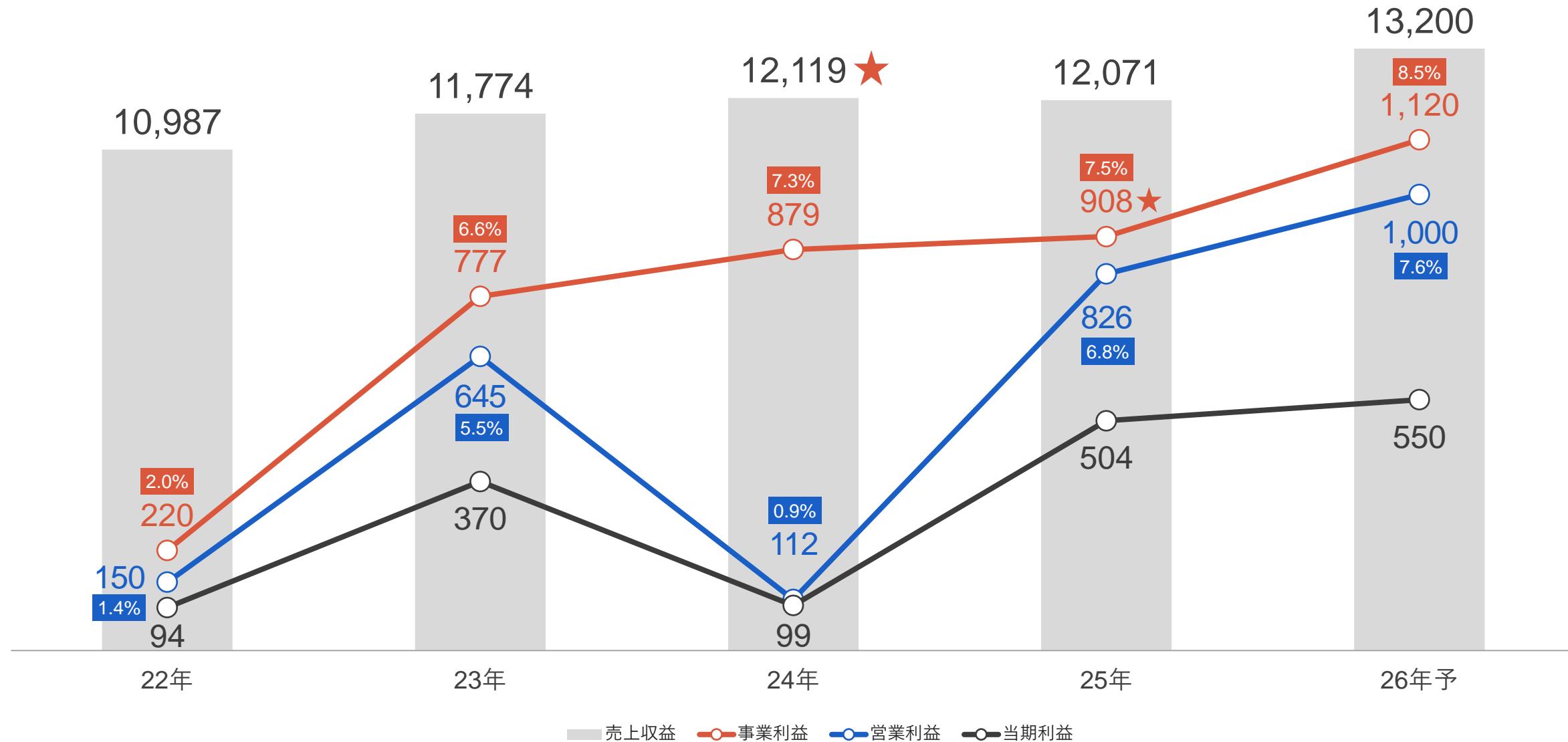
2026年度 連結業績予想

(億円)

	翌期予想 2026年	当期実績 2025年	前期比	1-6月予想 2026年	前年 同期比
売上収益	13,200	12,071	109%	6,200	108%
事業利益 率	1,120 8.5%	908 7.5%	123%	380 6.1%	134%
営業利益 率	1,000 7.6%	826 6.8%	121%	340 5.5%	126%
当期利益	550	504	109%	200	139%
ROIC	6.9%	6.2%			
ROE	7.5%	7.3%			
ROA	7.5%	6.5%			
D/E Ratio	0.6	0.6			

年間連結売上収益・利益の推移

単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



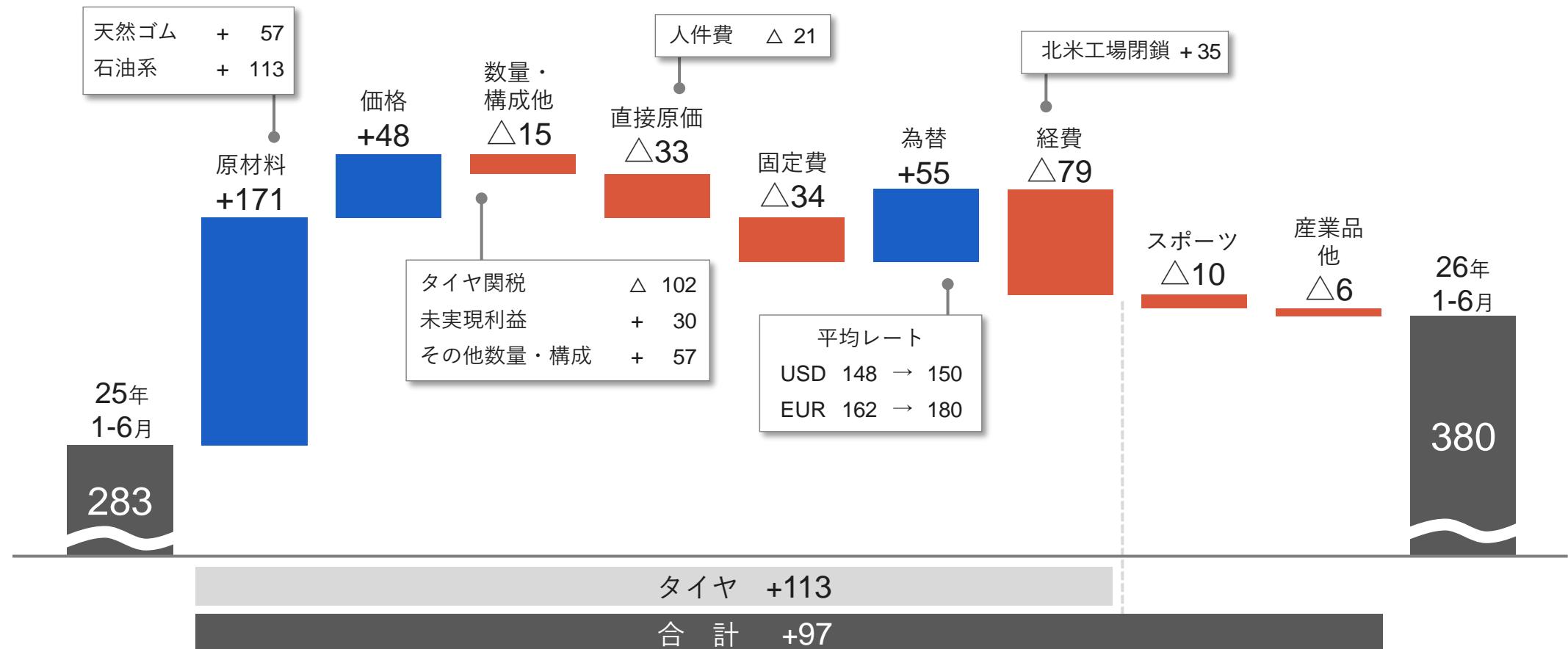
2026年度 セグメント別 連結売上収益・事業利益予想

(億円)

	翌期予想 2026年	当期実績 2025年	前期比	1-6月予想 2026年	前年 同期比
売上収益	タイヤ	11,545	10,437	111%	5,370
	スポーツ	1,275	1,256	102%	655
	産業品他	380	378	101%	175
	合計	13,200	12,071	109%	6,200
事業利益	タイヤ	1,005	798	126%	335
	スポーツ	70	68	102%	30
	産業品他	45	41	109%	15
	合計	1,120	908	123%	380

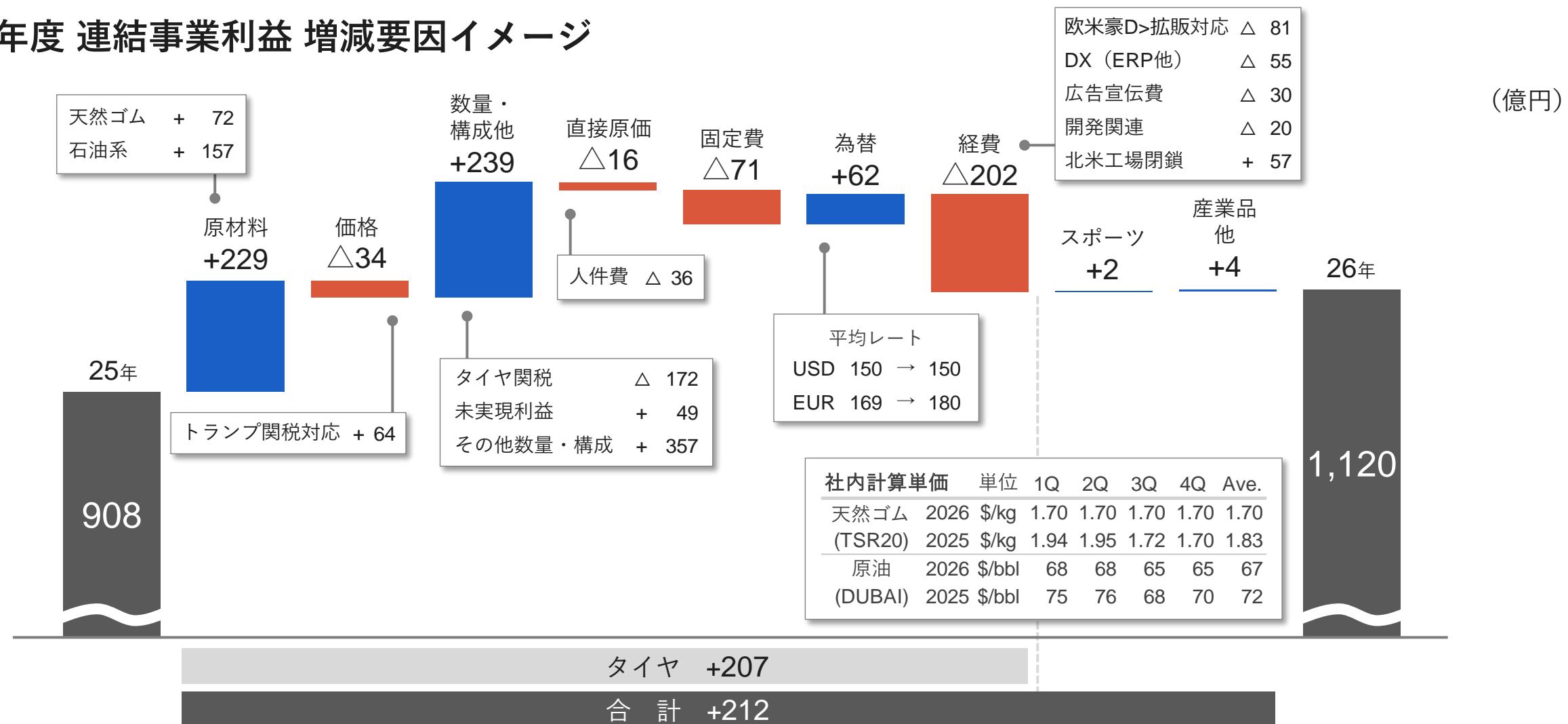
2026年1-6月 連結事業利益 増減要因イメージ

(億円)



	上期	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	上期	(増減)
24年→25年	423	△138	+86	△2	△7	+45	△42	△60	△29	+7	283	△140
23年→24年	171	+35	△15	+186	△49	△32	+129	△11	+5	+4	423	+252

2026年度 連結事業利益 増減要因イメージ



	年間	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	年間	(増減)
24年→25年	879	△7	+253	△253	+42	+70	△9	△60	△10	+2	908	+28
23年→24年	777	△78	△17	+273	△116	△41	+135	△30	△46	+23	879	+103

タイヤ販売本数 前年同期比推移

対前年	2024年実績					2025年実績					2026年予想			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-6月	7-12月	年間	
国内新車	78%	90%	87%	88%	86%	120%	104%	98%	102%	105%	106%	103%	105%	
国内市販	86%	97%	108%	103%	98%	96%	91%	98%	93%	94%	96%	99%	98%	
海外新車	90%	89%	89%	90%	90%	91%	92%	92%	87%	90%	98%	103%	101%	
海外市販	100%	93%	99%	102%	98%	94%	96%	90%	92%	93%	106%	117%	111%	
海外市販内訳	北米	107%	86%	98%	101%	98%	83%	97%	81%	87%	87%	97%	122%	109%
	欧州	102%	105%	90%	96%	98%	97%	90%	108%	98%	98%	129%	135%	132%
	アジア	93%	89%	103%	114%	99%	104%	95%	89%	96%	96%	100%	105%	103%
	その他	100%	93%	104%	100%	99%	94%	100%	86%	90%	92%	97%	106%	101%
計	93%	93%	97%	98%	95%	97%	95%	93%	93%	94%	103%	109%	106%	
合計本数（万本）	2,461	2,487	2,609	2,776	10,333	2,385	2,369	2,421	2,580	9,756	4,887	5,461	10,348	

カテゴリ別タイヤ販売本数 前年同期比

対前年同期	2024年1-12月実績				2025年1-12月実績				2026年1-12月予想			
	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比
乗用車用	89%	98%	95%	88%	96%	94%	94%	88%	103%	110%	108%	89%
うちプレミアムタイヤ ※	-	-	-	46%	99%	95%	97%	47%	109%	118%	115%	51%
トラック・バス用	100%	97%	98%	4%	112%	93%	95%	4%	97%	99%	99%	3%
二輪・産業用他	79%	104%	93%	9%	96%	91%	93%	8%	97%	92%	94%	7%
合計	88%	98%	95%	100%	97%	93%	94%	100%	103%	108%	106%	100%

年度別プレミアムタイヤ構成比率推移

	プレミアムタイヤ		
	新車	市販	計
24年実績	56%	42%	46%
25年実績	57%	44%	47%
26年予想	60%	47%	51%

※ プレミアムタイヤ

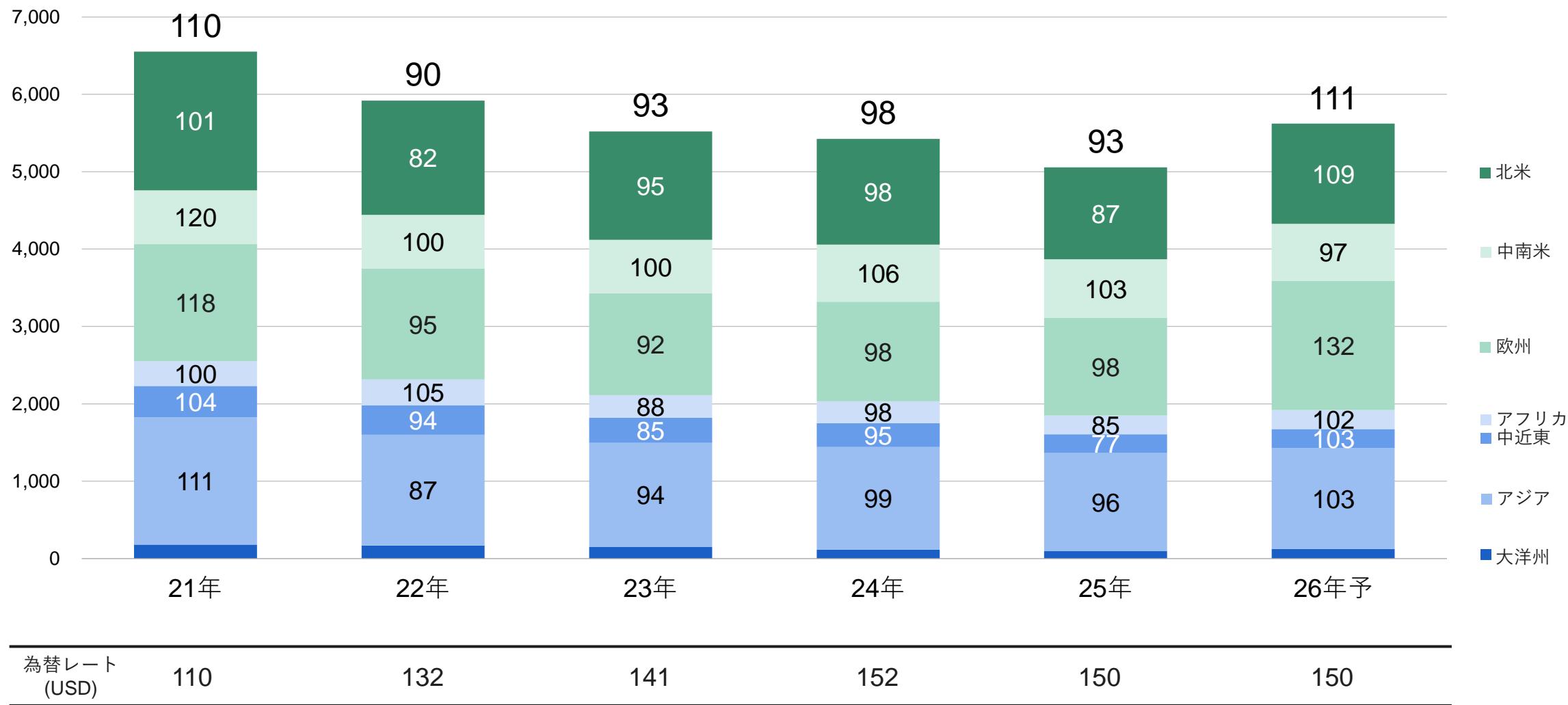
差別化商品（SYNCHRO WEATHER、WILDPEAK、欧州オールシーズンタイヤ、冬タイヤなど）、SUV用タイヤ及び18インチ以上の乗用車用タイヤ

プレミアムタイヤの一部定義変更に伴い、2024年度のプレミアムタイヤ比率を前回公表から更新しております。

タイヤ海外市販 年間販売本数 地域別推移

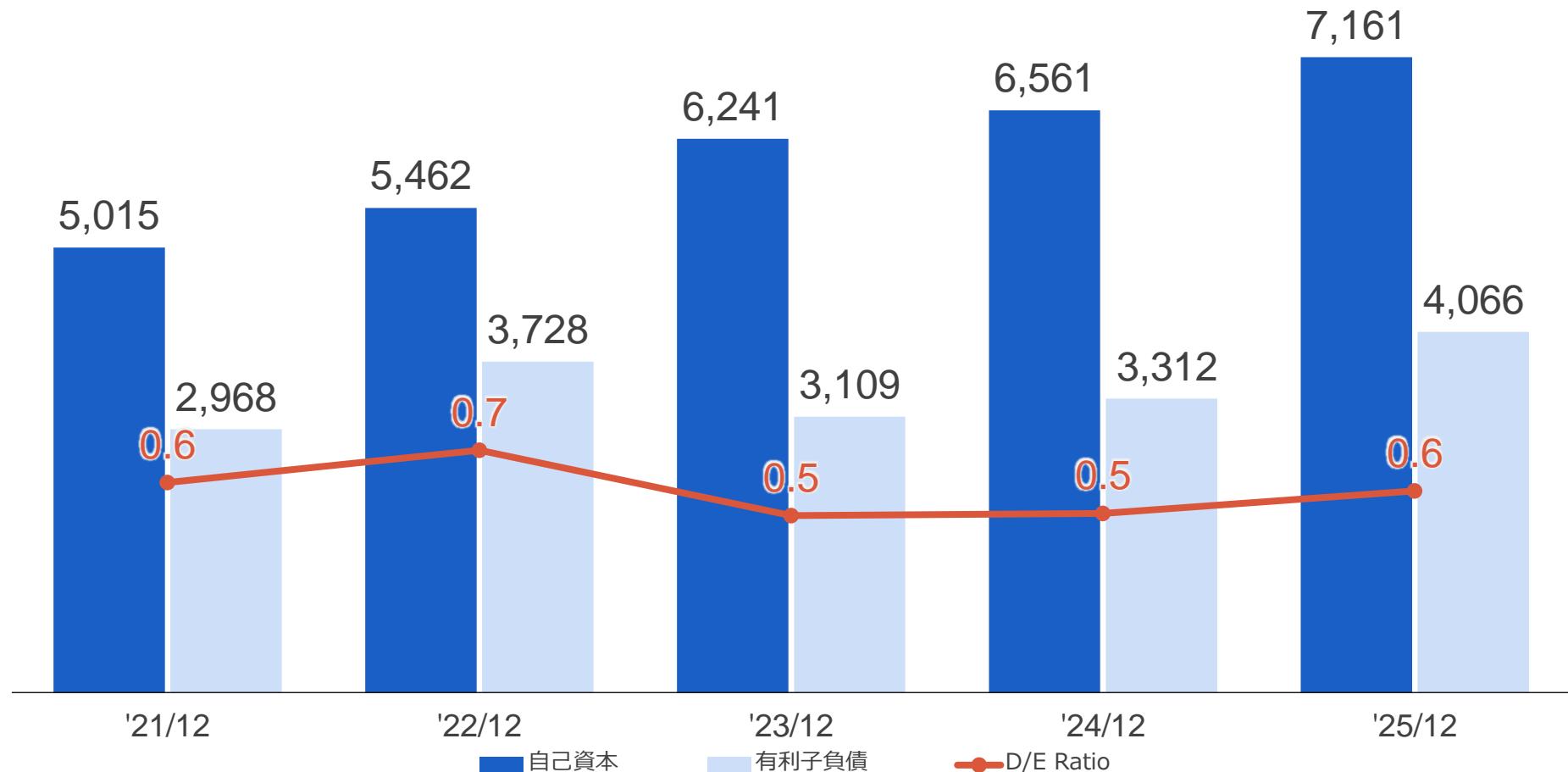
単位：万本

※グラフ内の数字は地域ごとの前年比（%）を示しております。



自己資本、有利子負債の推移

(億円)



自己資本比率

46.2%

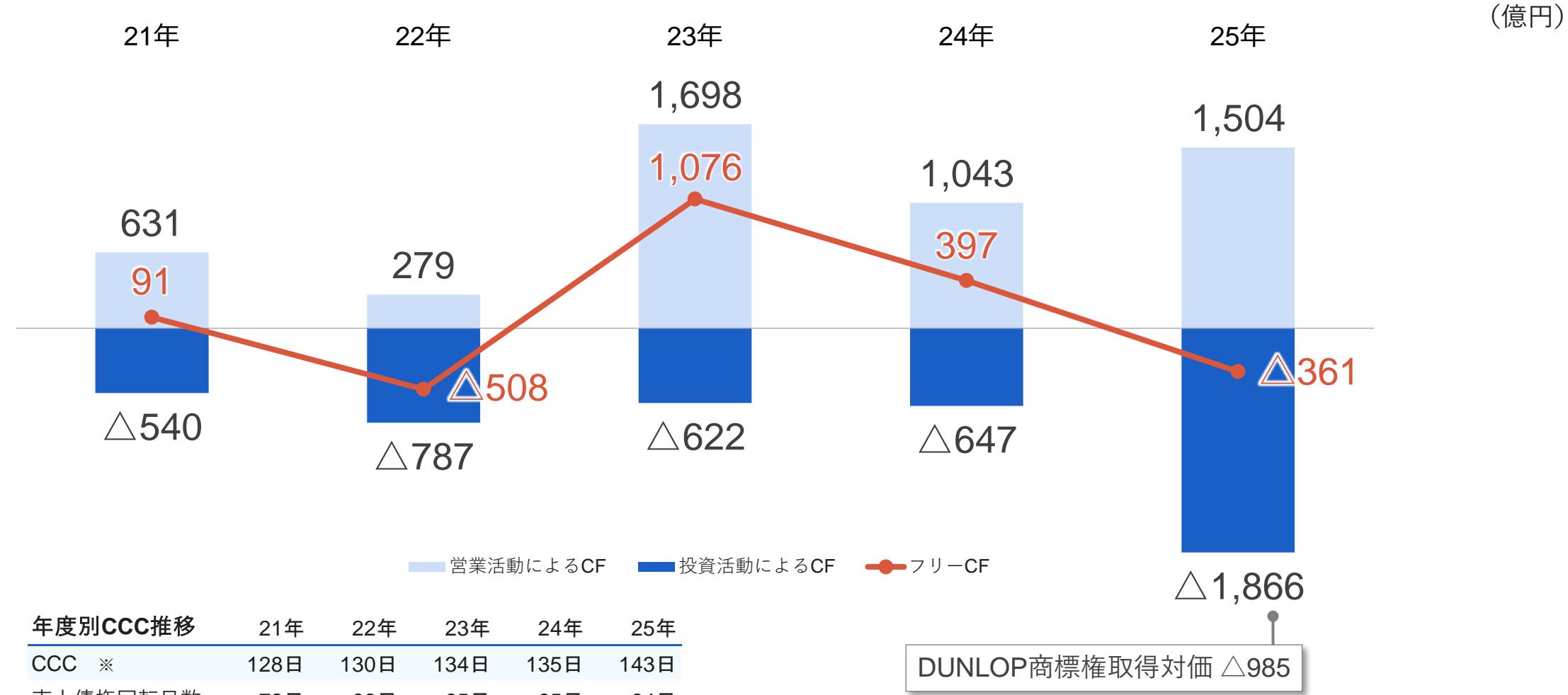
44.6%

49.3%

48.9%

49.0%

年間キャッシュ・フローの推移

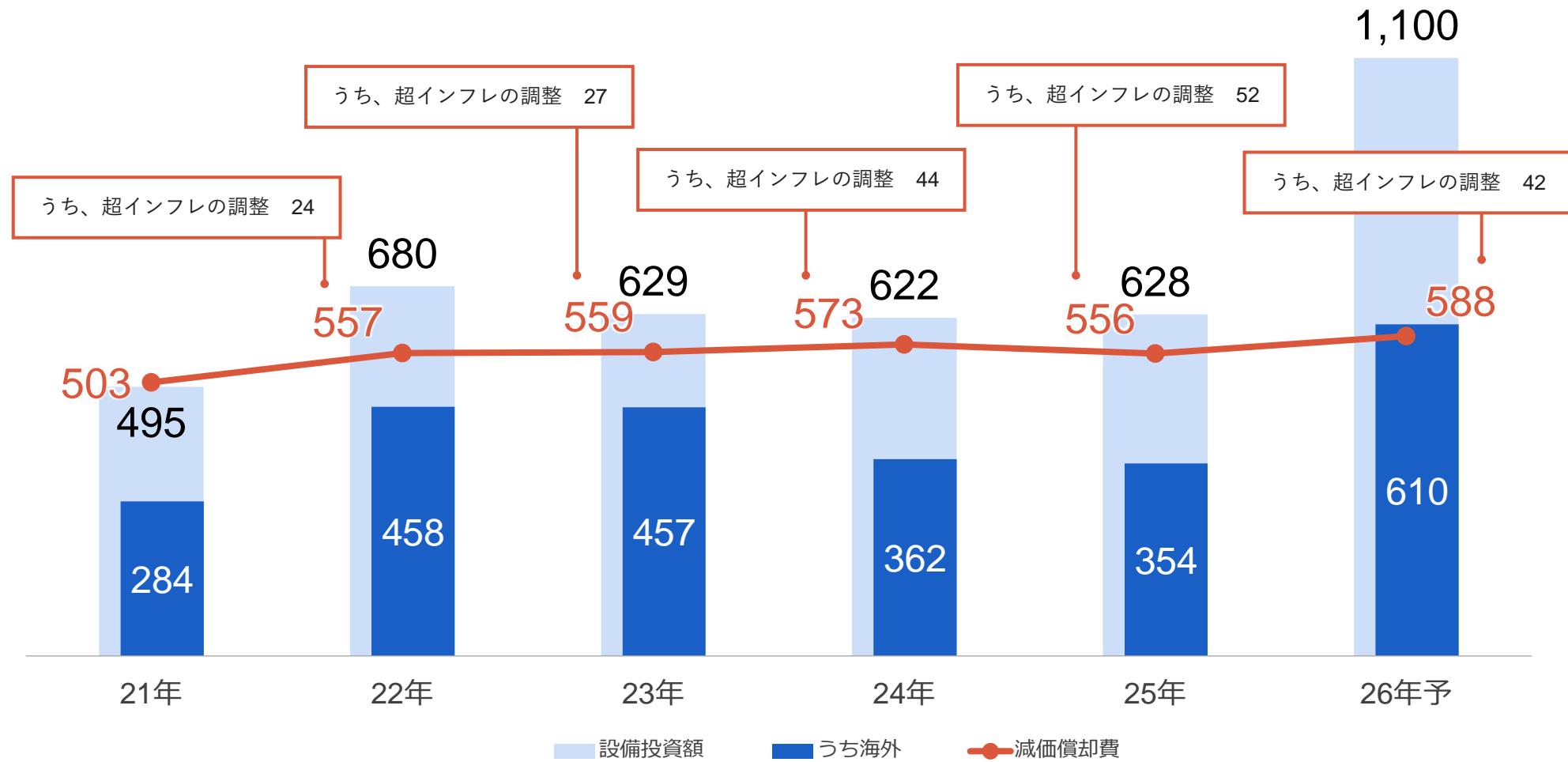


年度別CCC推移	21年	22年	23年	24年	25年
CCC ※	128日	130日	134日	135日	143日
売上債権回転日数	72日	66日	65日	65日	64日
棚卸資産回転日数	100日	108日	117日	118日	128日
仕入債務回転日数	44日	45日	47日	48日	49日

※CCC：「売上債権回転日数」 + 「棚卸資産回転日数」 - 「仕入債務回転日数」

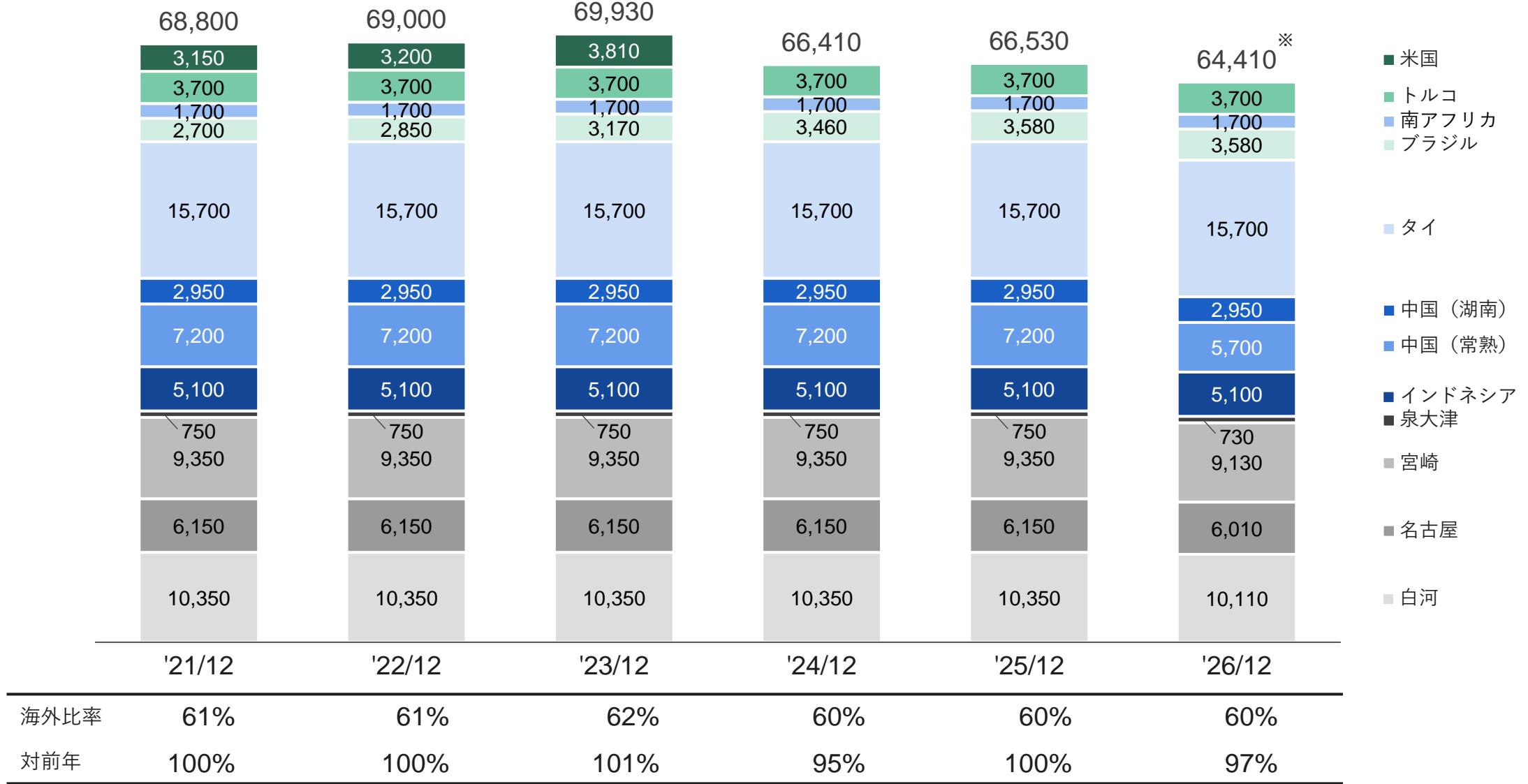
年間設備投資額、減価償却費（有形）の推移

(億円)



タイヤ生産能力の推移

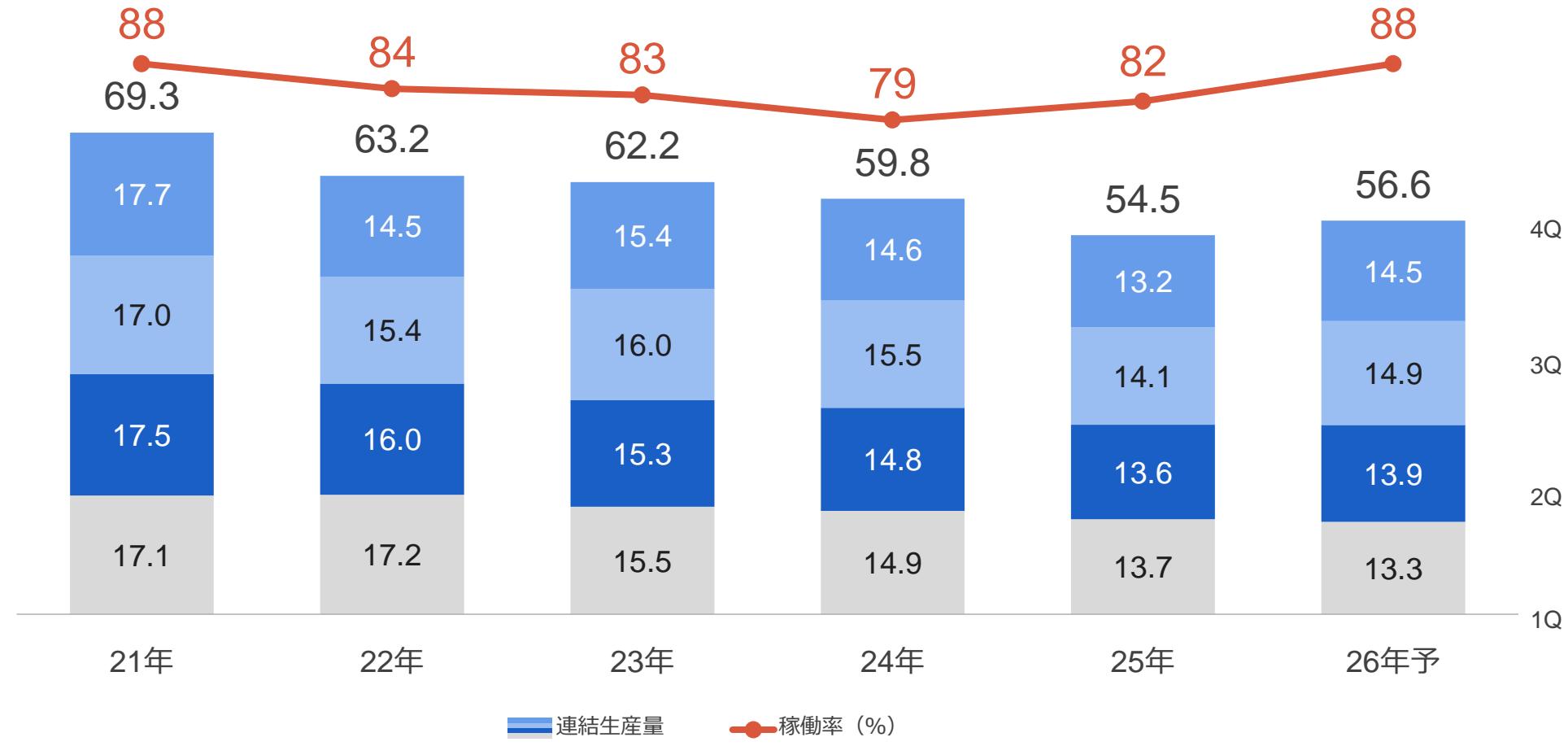
単位 : t/月



※稼働日数の変更に伴い、各工場の生産能力を見直しております。

年間タイヤ設備稼働率、生産量の推移

単位：万t



海外比率	63%	63%	64%	64%	64%	64%
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

対前年	117%	91%	98%	96%	91%	104%
-----	------	-----	-----	-----	-----	------

株主還元

当社は株主への利益還元を最重要課題と認識して、連結配当性向40%以上を目安に、業績の見通し、内部留保の水準等を総合的に判断しながら、長期にわたり安定して株主に報いることを基本方針としております。

新たな構造改革に取り組むことがあった場合等でも安定配当となるよう、2026年以降はDOE 3%以上・連結配当性向40%以上を基準といたします。

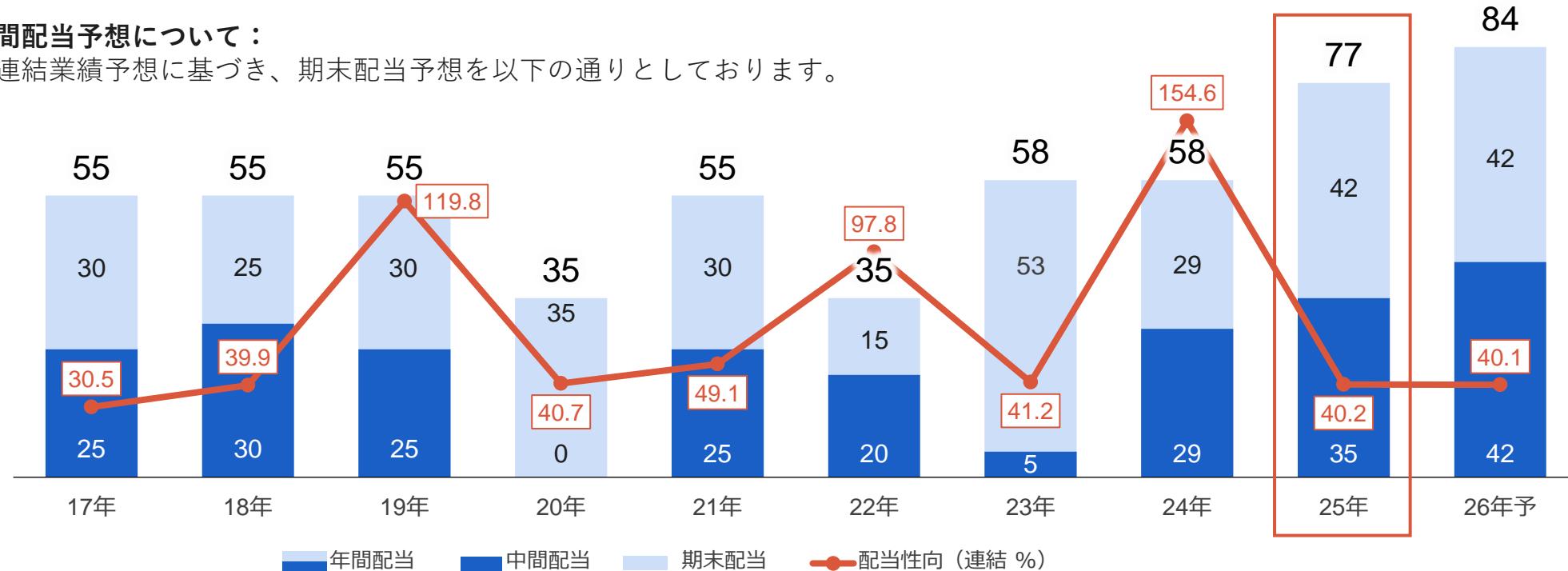
2025年年間配当案について：

2025年度連結業績に基づき、期末配当額を第3四半期時予想から7円積み増し42円、年間では77円としております。

単位：円

2026年年間配当予想について：

2026年度連結業績予想に基づき、期末配当予想を以下の通りとしております。



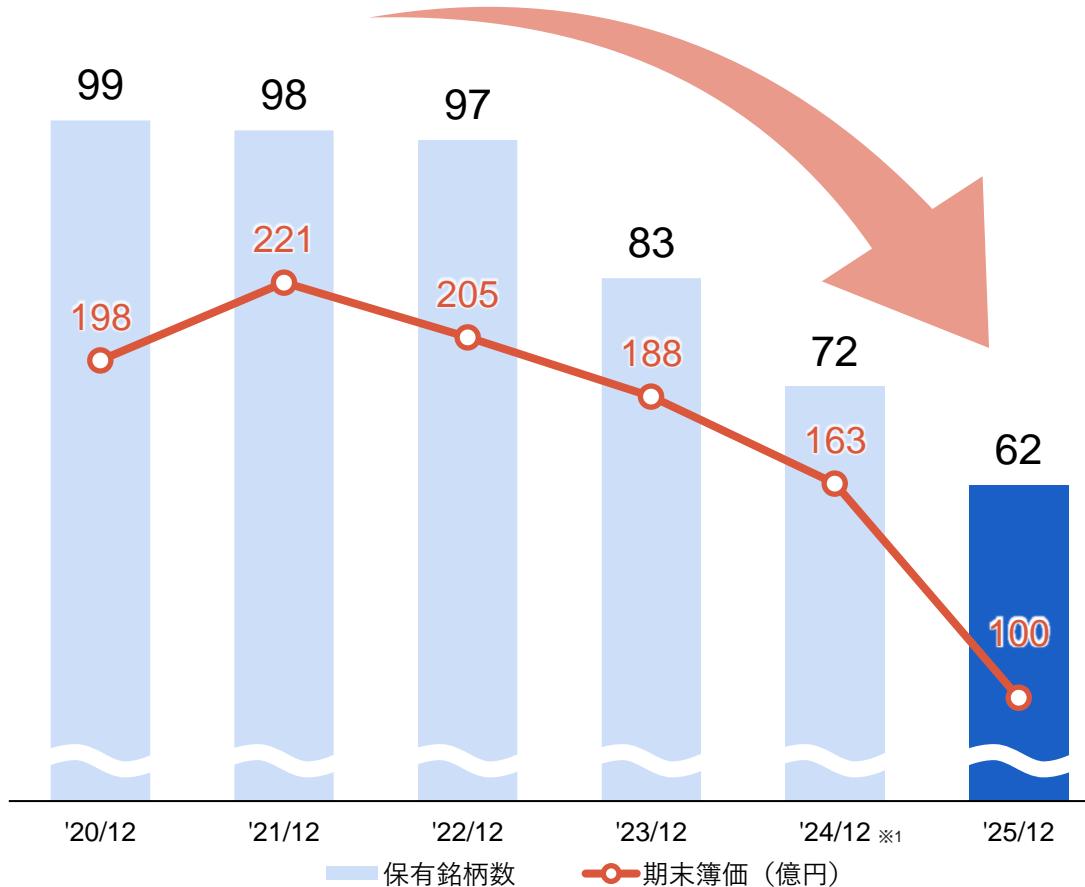
	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
株主総利回り	138.3%	140.0%	189.4%	224.4%	312.1%
配当利回り ※1	4.7%	3.0%	3.8%	3.3%	2.9%
DOE ※2	3.0%	1.8%	2.6%	2.3%	2.8%

※1 配当利回り = 1株当たり年間配当金 ÷ 各事業年度末日株価終値

※2 DOE = 配当総額 ÷ 自己資本

政策保有株式売却進捗状況

2024年に引き続き、政策保有株式の縮減を推進
今後も縮減に努める



2025年度実績

▶ 売却銘柄数

10銘柄

▶ キャッシュ創出額

76億円

▶ 投資有価証券売却益

61億円 (単体決算のみ^{※2})

▶ 総資産割合

24年 1.2% ⇒ 25年 **0.7%**

2024/12末簿価 163億円 ⇒ 2025/12末簿価 100億円

※1. 米国車両故障予知会社Viaduct社への出資を含みます

※2. 連結決算はIFRS適用のため当期利益への影響はありません

注目商品



SYNCHRO WEATHER

路面状態でゴムの性質
が変化する新技術「ア
クティブトレッド」搭
載の次世代オールシー
ズンタイヤ



GRANDTREK R/T^{o1}

耐久性・走破性に加え、
カスタムも楽しめる
DUNLOP初のラギッ
ドテレーンタイヤ



e.ZIEX

当社最高レベルの低
燃費(電費)性能を誇
る欧州市場向け市販
用EVタイヤ

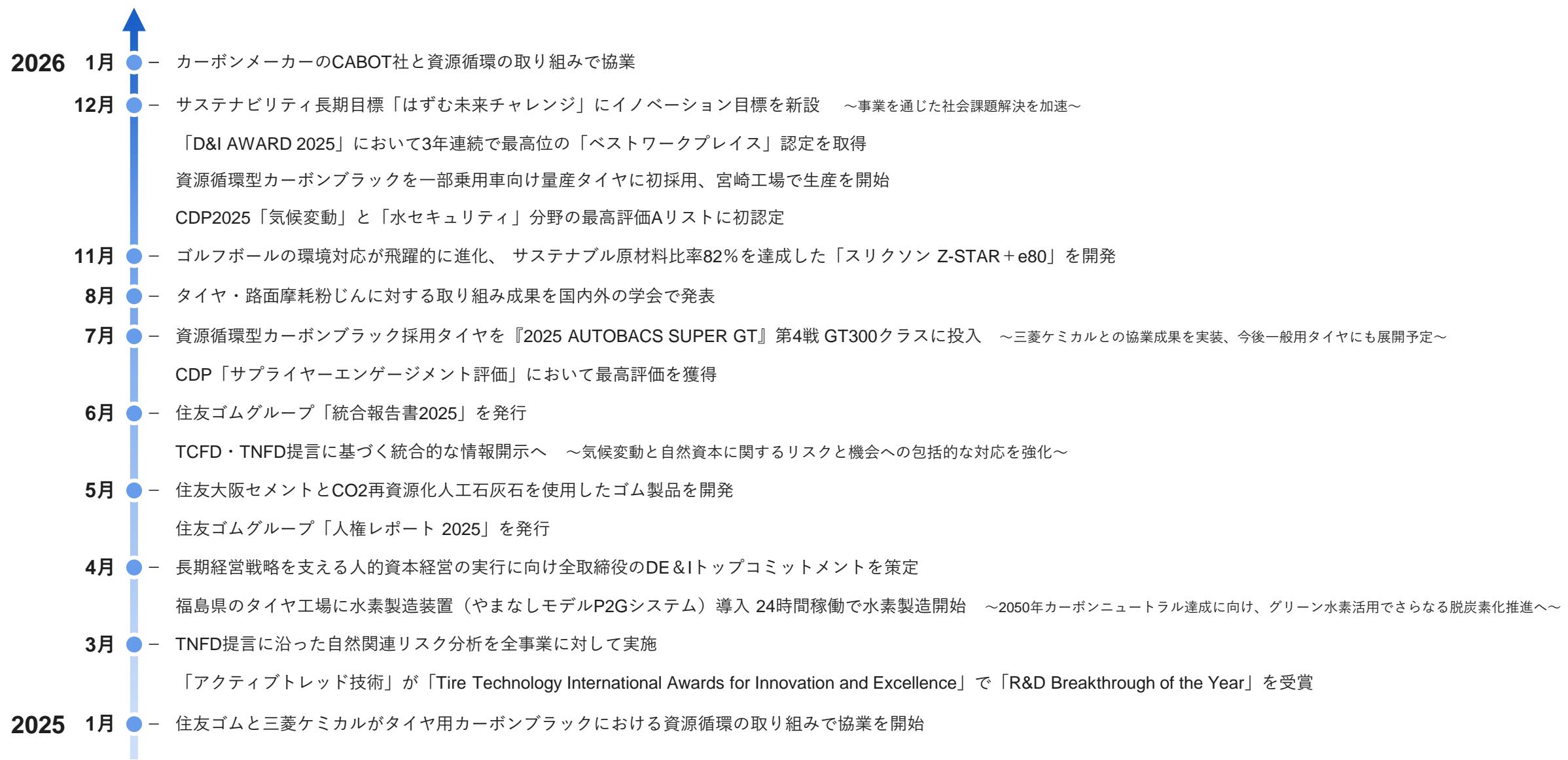


XXIO 14

国内トップブランドの
ひとつとして定評のあ
る「ゼクシオ」ゴルフ
クラブの14代目

サステナビリティ経営の推進

直近の取り組み 詳細は弊社ウェブサイトからニュースリリースをご参照ください。(<https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2025/index.html>)



2026 1月	- 住友ゴムと三菱ケミカルがタイヤ用カーボンブラックにおける資源循環の取り組みで協業を開始
12月	- サステナビリティ長期目標「はずむ未来チャレンジ」にイノベーション目標を新設 ~事業を通じた社会課題解決を加速~ 「D&I AWARD 2025」において3年連続で最高位の「ベストワークプレイス」認定を取得 資源循環型カーボンブラックを一部乗用車向け量産タイヤに初採用、宮崎工場で生産を開始 CDP2025「気候変動」と「水セキュリティ」分野の最高評価Aリストに初認定
11月	- ゴルフボールの環境対応が飛躍的に進化、サステナブル原材料比率82%を達成した「スリクソン Z-STAR+e80」を開発
8月	- タイヤ・路面摩耗粉じんに対する取り組み成果を国内外の学会で発表
7月	- 資源循環型カーボンブラック採用タイヤを『2025 AUTOBACS SUPER GT』第4戦 GT300クラスに投入 ~三菱ケミカルとの協業成果を実装、今後一般用タイヤにも展開予定~ CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」において最高評価を獲得
6月	- 住友ゴムグループ「統合報告書2025」を発行 TCFD・TNFD提言に基づく統合的な情報開示へ ~気候変動と自然資本に関するリスクと機会への包括的な対応を強化~
5月	- 住友大阪セメントとCO2再資源化人工石灰石を使用したゴム製品を開発 住友ゴムグループ「人権レポート 2025」を発行
4月	- 長期経営戦略を支える人的資本経営の実行に向け全取締役のDE&Iトップコミットメントを策定 福島県のタイヤ工場に水素製造装置（やまなしモデルP2Gシステム）導入 24時間稼働で水素製造開始 ~2050年カーボンニュートラル達成に向け、グリーン水素活用でさらなる脱炭素化推進へ~
3月	- TNFD提言に沿った自然関連リスク分析を全事業に対して実施 「アクティブラッド技術」が「Tire Technology International Awards for Innovation and Excellence」で「R&D Breakthrough of the Year」を受賞
2025 1月	- 住友ゴムと三菱ケミカルがタイヤ用カーボンブラックにおける資源循環の取り組みで協業を開始

会社情報

弊社ウェブサイトよりご覧いただけます。

IRライブラリ	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/
ファクトブック	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/factbook.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/annual-report/
決算短信 / 決算説明会資料	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/financial-report/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/financial-report/index.html
	<p>⇒決算説明会のスクリプトも公開（日本語版：2月13日、英語版：2月14日）</p>	
統合報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/download.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/report.html
コーポレート・ガバナンス報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/corporate/governance.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/corporate/governance.html
コーポレート・ガバナンス体制	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/dvql4p000000yrnk-att/2025p29-60.pdf
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/dvql4p000000f222-att/2025p29-60.pdf
サステナビリティ経営の推進	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/

END



本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知ください。